

可動式スチームトラップとは、

代表的な可動式スチームトラップの種類

▶フロート式、バケット式

ドレンが溜まる減るという量の変化により、フロートやバケットが上下して弁を開閉する。

▶ディスク式

蒸気とドレンの流速の違いを利用して弁を開閉させる。

▶バイメタル式

蒸気とドレンの温度の違いで、感温体の膨張又は収縮することで弁の開閉をする。

可動式は、蒸気ロスを起こしやすい

◆ <<原因>>

- ▶弁の開閉動作時に、蒸気漏れを起こす。
- ▶ドレンを溜め置く動作を伴うので、そこに共存する蒸気はドレン化してしまう。

※ここでいう蒸気ロスとは、蒸気漏れ量+共存する蒸気が滞留するドレンに潜熱を奪われてドレン化した量の合計のことです。

可動式は、壊れやすい

◆ <<原因>>

開閉動作が頻繁



- ・結果として、操業に支障をきたす
- ・危険を伴う交換作業の可能性（高圧・高温）